

連携事業

支所の事業と連携し、共通の資源（食や景観など）を活用した魅力を創出する取組などを行い、5地域への関心と訪問意欲を高めます。

事業の対象

豊かな自然や地方への関心が高いとされる若年層（主に20代から30代）とします。

事業の展開

(1) インスタグラムを活用した情報発信

若年層の利用率が高いInstagramを活用し、公式Instagram「#ここかご」の運用などを通じて、多彩な魅力に触れる機会の創出に取り組みます。

(2) 5地域共通の資源を活用した魅力創出

共通する食や景観、歴史などの資源を活用し、市内の学校や事業者と連携を図り、市中心部と異なる「特別」で「意外性」に富んだ魅力の創出に取り組み、交流人口の拡大を図ります。



Instagram

「地域と共に創るまちづくりプラン」の策定にあたっては、各支所に地域団体等による協議の場として「地域懇話会」を設置し、令和4年6月から協議を行いました。

地域懇話会では、委員の方々から課題や地域の魅力、活性化のための具体的提案などの意見をいただき、プランに反映しております。

また、民間企業から派遣を受けた「地域活性化アドバイザー」の意見や提案を踏まえ策定しております。

プランに関するご意見やご質問等は、地域づくり推進課または各支所総務市民課へお問い合わせください。



マグマシティPRキャラクター「火山の妖精“マグニオン”」

発行・編集 鹿児島市

地域づくり推進課	(電話 099-808-2815)
吉田支所総務市民課	(電話 099-294-1211)
桜島支所桜島総務市民課	(電話 099-293-2346)
東桜島総務市民課	(電話 099-221-2111)
喜入支所総務市民課	(電話 099-345-1111)
松元支所総務市民課	(電話 099-278-2111)
郡山支所総務市民課	(電話 099-298-2111)



ホームページ

地域と共に創るまちづくりプラン

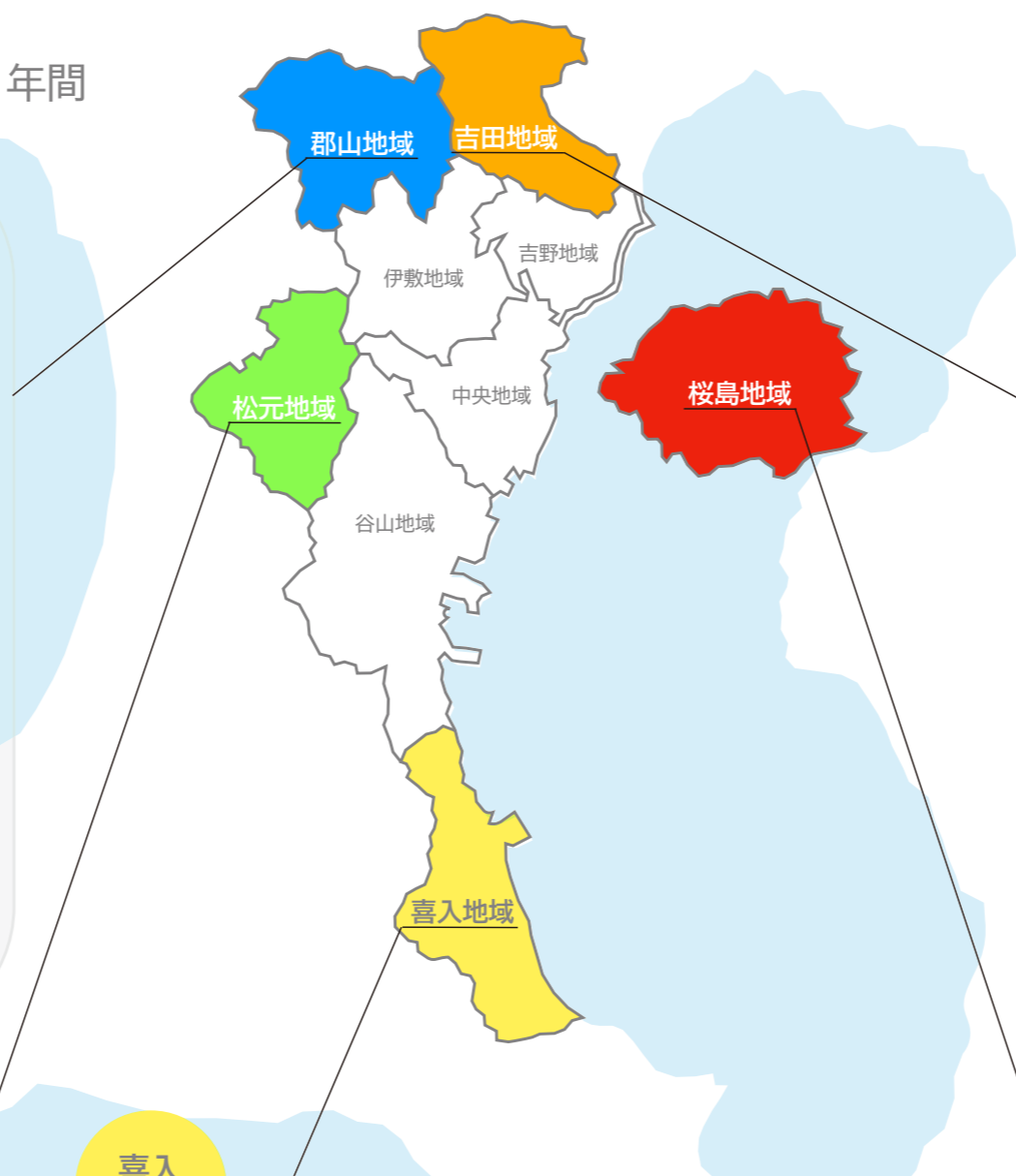
— 地域活性化計画 —



鹿児島市の周辺部に位置する5つの地域が有する自然や歴史、文化などの豊かな資源を生かし、住民とともに個性豊かな地域づくりを進める「地域の魅力・活力共創事業」に取り組むにあたり、地域の皆さまの意見をもとに、目標や方向性などを定めた「地域と共に創るまちづくりプラン」を策定しました。

各地域のプラン

[計画期間] 令和5年度・6年度の2年間



郡山地域



- 目標 | 自発的かつ持続的で魅力ある地域づくりを進めることにより、地域住民の生活を豊かにし、活気ある地域を目指します。
- 方向性 | 豊富な地域資源を生かしたコンテンツ等を創出し、訪問者の満足度を高めることで交流人口の拡大を図り、住民が主体的に関わる地域づくりに取り組みます。
- 事業の展開 |
- 地域に点在する温泉や景観などの資源を生かしたコンテンツや商品の開発
 - 住民主体の地域のイメージアップや新たなイベント等の開催
 - 住民主体のデジタルを活用した情報発信の支援による訪問者の周遊促進

吉田地域



- 目標 | 「子どもの笑い声響く 吉田のまちづくり」を理念に、地域の活力・潤いの創出とにぎわいのある地域を目指します。
- 方向性 | 子育て世帯をターゲットとした魅力ある地域資源を活用した体験型施設の整備や、イベント開催などによる交流人口の拡大と地域の活性化を図ります。
- 事業の展開 |
- 子ども親も安心して遊べる場の創出に向けたイベント実施や体験型施設の整備の検討
 - 田畑などでのイベントの開催による地域内外の交流
 - 地域産品を活用した弁当の企画販売による食を通じた魅力発信
 - 子ども食堂を軸とした新たな交流の場の提供などの検討

松元地域



- 目標 | 住民と行政の共創による活性化の継続的な推進と、人と人がつながりを感じられる一体感のある地域づくりに取り組みます。
- 方向性 | 特産品の茶などの地域資源のほか、スポーツ、文化・芸術を活用し、にぎわいの創出や住民相互の交流、地域の活性化を推進します。
- 事業の展開 |
- お茶など松元地域の魅力を発信するイベント等の開催
 - 卓球を通じた地域内外の交流促進などスポーツを生かした活性化策の検討
 - 地域団体や地域内の高校と連携した魅力創出

喜入地域



- 目標 | 地域の関係者と広く連携し、特色ある資源などを生かした個性豊かな取組を通じた地域づくりを進めます。
- 方向性 | 事業者・地域住民等との連携による回遊性向上や、空き家を活用した拠点整備を通じた交流人口・関係人口の拡大と地域の活性化を図ります。
- 事業の展開 |
- 大学等と連携した旧麓地区の空き家活用による拠点整備等
 - 「喜び入るまち」のブランディングによる認知度向上
 - JR喜入駅における交流拠点の整備に向けた検討

桜島地域



- 目標 | 地域の活力とにぎわいの創出により、地域住民が住んでよかった、住み続けたいと思える地域を目指します。
- 方向性 | 事業者との連携等による地域資源を活用した取組などを通じて、関係人口・定住人口の拡大やデジタルを活用した生活利便性の向上を図ります。
- 事業の展開 |
- 地域の飲食店等の連携によるマルシェの開催や情報発信
 - 地域団体による桜島の魅力体験やお試し移住を含む長期滞在の取組の支援
 - デジタルを活用した高齢者等の生活利便性の向上のための支援体制の構築